

【試合結果】

男子予選 Gブロック第6試合		YG - 6 - G
日時	平成19年8月21日(火) 17:00 ~ 18:25	
会場	山辺町民総合体育館 YGコート	
結果	鹿沼西	東海大第四
	栃木	北海道
	54	87
	13 - 18	
	15 - 20	
	14 - 24	
	12 - 25	
	OT	
審判	主審 坂本 公司	副審 青木 大和

平成19年度 全国中学校体育大会
第37回全国中学校バスケットボール大会



【個人トータル表】

x = スタートメンバー

/ = 出場選手

空欄 = 出場なし

鹿沼西		栃木					
No	選手氏名	Pl-in	得点	3 P	2 P	F T	反則
4	藤原 奨	/	8	0	4	0	5
5	廣瀬 暁登	X	14	2	4	0	5
6	牛久 拓哉	/	10	0	5	0	1
7	菊池 将真	X	8	2	1	0	4
8	大塚 一樹	X	4	0	2	0	5
9	川村 和生	X	10	2	2	0	3
10	川田 佳邦	/	0	0	0	0	1
11	佐藤 祐己	X	0	0	0	0	4
12	矢野 秀典						
13	渡邊 翔太						
14	秋本 悠貴						
15							
16							
17							
18							
C	山口 直人	/					0
合計			54	6	18	0	28

東海大第四		北海道					
No	選手氏名	Pl-in	得点	3 P	2 P	F T	反則
4	平野 哲朗	X	23	0	10	3	2
5	石塚 匠	/	4	0	0	4	1
6	渡部 秀一	X	17	0	8	1	1
7	小田 龍之介	X	13	1	4	2	1
8	志水 一希	X	7	0	2	3	0
9	平良 彰大	X	14	1	5	1	2
10	廣澤 柁人	/	1	0	0	1	1
11	大澤 航平	/	2	0	1	0	0
12	高嶋 優						
13	佐々木 悠介	/	2	0	0	2	0
14	水嶋 啓貴						
15	伊藤 尚夢						
16	吉泉 和俊						
17	江藤 淳哉	/	4	0	2	0	0
18	夏山 秀敏	/	0	0	0	0	0
C	原田 政和	/					0
合計			87	2	32	17	8

3 P = 3ポイントシュート 2 P = 2ポイントシュート F T = フリースロー

【試合レポート】

互いに1敗、この試合に勝ったチームが決勝トーナメント進出ということもあり、両校とも開始前から気合い十分。両校オールコートマンツーマンDefでスタート。東海大第四中が#6、#4のミドルシュート、#5のゴール下で0-6とすると3分間無得点の鹿沼西中はたまたずタイムアウトを請求。東海大第四中はDefリバウンドからの速攻で得点を重ね、最大10点差とするも、鹿沼西中も#4、#9のドライブ、#5の3Pで反撃。鹿沼西中13-18東海大第四中で1Q終了。

2Q、東海大第四中は#4、#7のリバウンドシュートなどで最大11点差まで広げるものの、鹿沼西中も#9の3Pや#5のゴール下の合わせで4点差と迫り、4分東海大第四中はタイムアウト。更に#6のシュートで2点差とするが、東海大第四中は#4のミドルシュート、速攻などで加点。鹿沼西中も#4のドライブで応戦するも、東海大第四中#6のブザービーターで28-38で折り返す。

3Q開始早々、東海大第四中はフリースローを含む10得点で引き離す。鹿沼西中はタイムアウトを取るが流れを変えることができず、点差を縮めることなく42-62で3Qを終了する。

4Q鹿沼西中は#9、#5の連続3Pで追い上げるも、3分#4が5ファールで退場すると、その後も鹿沼西中はファールが重なり、#5、#8が相次いで退場する。一方、東海大第四中はメンバーを交代しても機動力を落とさず、与えられたフリースローを確実に決め、鹿沼西中を突き放した。結果、昨年度準優勝校の実力を遺憾なく発揮した東海大第四中が54-87で快勝した。